

ステージ I 通信

令和5年12月21日

ステージIスローガン
元気 もりもり

勉強 ばりばり

やさしさ ぽかぽか



いよいよ明日は2学期の終業式です。2学期も保護者の皆様のご協力のおかげで様々な活動や行事を行うことができました。ありがとうございました。

さて、いよいよ冬休みが始まります。冬休みは1年のしめくくりと希望にあふれる新年の始まりとで、子どもたちにとっては、学校生活の中では学ぶことのできないことを学べる絶好の機会となります。家族の一員として積極的に手伝いをさせてほしいと思います。たとえどんなわずかなことでも実際に手を動かし、体で覚える中で子どもたちは必ず何かをつかむことでしょう。また、一家団らの楽しさやお客様の接待やよそのお宅を訪問しての礼儀作法の大切さを学ぶにはお正月ほどよい機会はありません。ご家庭では何かとお忙しい日々を迎えることとは思いますが、お子さんを交えて有意義な日々をお送りください。

2学期のご協力ありがとうございました。

勉強がんばり週間 がんばりました

勉強がんばり週間へのご協力ありがとうございました。今回は家庭学習について「始める時刻、勉強時間」と「合計点数」の学年での平均点数と保護者の方の声をのせています。

	決めた時刻には勉強を始める (7点満点)	学年の決まった時間勉強する (7点満点)	合計点数 (50点満点)	合計点数が9割以上とれていた人数
1年生	6.9	6.8	48.5	13人(15人中)
2年生	6.4	5.7	44.7	7人(18人中)
3年生	6.7	6.9	48.0	9人(13人中)
4年生	6.6	5.7	42.9	5人(20人中)

かぜやインフルエンザなどの病気や家の用事で7日間取り組むことができなかった子どもたちの点数は平均点の中に入れていません。

【保護者の方から】

- ・毎日、宿題と30分間勉強タイムに集中して取り組めていました。
- ・この1週間ルールを決めて勉強に取り組んでいました。とてもよく頑張りました。
- ・家に帰ってから自分からすぐに勉強をしていました。
- ・読書は習慣になっているようです。
- ・3年かけて勉強のペースの地盤がなんとなくできました。
- ・宿題にプラスして自主学習もして頑張っていましたね。
- ・クラブで宿題や自主学習をした後、帰ってきて自主学習をするといって頑張っていました。
- ・分からないところは必ず聞いて宿題をしています。陸上で遅くなっても頑張っているの、この調子で頑張してほしいです。

ほとんどの学年で9割程度の点数を取ることができていて、よく頑張っていました。また、家庭学習を始める時刻を決めて取り組むことはほとんどの子どもたちができていました。

家庭学習の時間について、決まった時間を意識して、ルールを決めて取り組んだり、自主学習に取り組んだりしていたということが、子どもたちの感想や保護者の方のコメントにたくさん見られました。習い事などがある中で、家庭での学習の時間を確保することは難しいかもしれませんが学年で決まった時間を意識して、宿題プラス1の家庭学習（自主学習、読書など）をすることが習慣化するとよいと思います。

保護者の方のコメントを読んでいると、その中に、家庭学習の習慣を身に付けさせるためのポイントをいくつか見つけることができました。



① 時間を大切にすることを育てる。

子どもたちは、やりたいこと、やるべきこと、やらなければいけないことなどがたくさんです。自分の時間をどう使ったらいいかわからずにやりたいことを優先することが多いです。子どもが小学生のうち、時間の使い方を本人まかせにせず、自主性を尊重しつつも、親がある程度管理してやるのが大切です。

② 認めて、ほめて、励まして、やる気を育てる。

親子でともに学ぶ経験は子どもの励みになります。子どもたちの疑問や分からないことを一緒に考えることで、「できた」「わかった」という達成感と「よくできたね」「がんばったね」とほめたり、認めたりする言葉によって、やる気を育てることになります。

③ 読書を通して子どもの学びを深める。

読書によって考える習慣を身に付けておかないと土台のないところに家を建てるのと同じで、学力は向上しません。すぐに学力に表れるものではありませんが読書はとても大切です。



家庭学習の習慣化には時間がかかります。

「昨日はしっかりできたのに、今日は・・・」「何回言ってもできない・・・」

とお子さんの行動にイライラしてしまうことがあるかもしれませんが、

習慣化には保護者のサポートが大切です。上のポイントを参考にしてみてください。